

東日本大震災復興支援 「とどけよう スポーツの力を東北へ！」
平成 27 年度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール開催要項

1. 主 旨

「日本スポーツ少年団リーダー制度」に基づき、下記の要領によりシニア・リーダースクールを開催する。本事業は、リーダーの資質の向上をはかるとともに、将来のスポーツ少年団指導者の育成を目的として実施する。

2. 主 催

公益財団法人日本体育協会 日本スポーツ少年団

3. 後 援

文部科学省（予定）

4. 期 日

平成 27 年 8 月 6 日(木)～10 日(月) (4 泊 5 日)

5. 会 場

国立中央青少年交流の家

〒412-0006 静岡県御殿場市中畑 2092-5

*会場への課題・荷物の送付および電話連絡は一切禁止する

6. 参加条件

スポーツ少年団登録団員で下記（１）～（４）の参加条件すべてに該当し、かつ各都道府県スポーツ少年団本部長の推薦する者

- (1) 平成 27 年度団員登録を行い、義務教育を修了した 20 歳未満の者(平成 27 年 4 月 1 日現在)
- (2) ジュニア・リーダー認定資格を有する者又はリーダー制度に定める活動単位により参加資格を認められた者
- (3) 全プログラムに参加できる健康状態および体力・運動能力を有する者
(体力的には少なくとも運動適性テスト 3 級程度の能力を有する者が望ましい)
- (4) 集団生活における規律を守ることができる者

7. 参加者 140 名

各都道府県スポーツ少年団の参加枠は別紙一覧による。なお、全国で 140 名に満たない場合、各都道府県スポーツ少年団は割当人数を超えて参加者を推薦することができる。

8. 研修内容

日本スポーツ少年団リーダー制度に定められた養成内容に基づき研修を実施する。

- (1) 講義
- (2) グループディスカッション
- (3) 実習
- (4) 自主プログラムによる研修
- (5) 通信研修
- (6) その他

9. 経 費

- (1) 参加料：1名 16,200円(税込)
- (2) 交通費については本会が定める旅費規程に基づき補助をする。
なお、支給方法は所属都道府県スポーツ少年団の指定銀行への口座振込とする。
- (3) 合宿研修に伴う宿泊費(食事代を含む)および研修に必要な教材は、日本スポーツ少年団が負担又は用意する。

10. 参加申し込み

都道府県スポーツ少年団は参加者を取りまとめ、別紙申込書<様式1>に個人申込書<様式2>および事前課題レポート<様式3>を添えて下記により申し込むこと。

- (1) 申込先 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内
公益財団法人日本体育協会 日本スポーツ少年団
- (2) 申込期限 平成27年6月5日(金)
- (3) 参加料

日本スポーツ少年団からの参加者決定通知受理後、16,200円(税込)×人数分を 都道府県スポーツ少年団が取りまとめの上、一括して下記口座へ納入すること。

振込先	みずほ銀行 渋谷支店
	普通預金 No.3427831
	口座名:公益財団法人日本体育協会

11. 評価・認定について

全課程修了者は日本スポーツ少年団リーダー制度に基づき、シニア・リーダーとして認定を行う。
なお修了の評価は、スクーリング期間中の活動と通信研修のそれぞれを対象に、日本スポーツ少年団リーダー養成ワーキンググループにおいて行い、日本スポーツ少年団指導育成部会にて認定の可否を判断する。

12. 傷害保険

スクーリング期間中は、日本体育協会が参加者全員を被保険者として傷害保険に加入する。

13. その他

- (1) スクーリング会場での前泊申込みについては、都道府県スポーツ少年団で取りまとめ、一括して日本スポーツ少年団に申し込むこと。
- (2) 参加者は、受付時間内に受付を済ませること。また、最終日は閉校式終了後、12時30分過ぎの解散となる。
解散前に会場を離れなければならない電車・飛行機等を手配しないこと。
- (3) 研修期間中、参加者は全活動に参加し、早退ほか自由行動は一切認められない。
- (4) スクーリング日程等詳細については、追って日本スポーツ少年団より参加者に連絡する。
- (5) スクーリング期間中、参加者の事情(体調不良等)によりプログラムに参加できなくなった場合、医師の判断等に基づき、主任講師、事務局で協議を行い、参加者を帰宅させることがある。その場合、評価・認定に関しては上記記載の要項11に基づく。また、参加費の返金を行わない。

～スポーツ界における暴力行為根絶に向けたスローガン～

暴力0(ゼロ) 心でつなぐスポーツの絆